

宮 成 昭 義



みやなり あきよし

県体の強化を

質

順位向上の対策は。

質

教育次長

各種目とも選抜チームの編成を検討しています。競技団体と協議していくたい。



VEとは?

バリューエンジニアリングの略で、公共工事における「ものづくり」の発想を「価値づくり」に転換し、本来必要とされている機能を重視し無駄を省いていく設計手法です。

健全化判断比率や算定基礎事項を定める必要がある。随意契約については、行政の透明性・適法性・妥当性を検証し、見直すべきでは。

随意契約については、行政の透明性・適法性・妥当性を検証し、見直すべきでは。政の透明性・適法性・妥当性を検証し、見直すべきでは。

行政だけの力ではどうにもならず、地域の皆様のやるべきが大切と考えます。すべての市民が尊重され、生きがいを感じるまちの構築を目指します。

質

質

産廃最終処理場建設反対に対する新年度の予算は。

質

利活用は

調査費などの名目で計上の一をどうするのか。



えとう まさひろ

**どうする
削減計画**

答 企画部長

限界集落や消滅集落の言葉を聞くが、地域再生対策課などの設置を。

設置は考えていません。

質

この事務手法は、歳出抑制、職員の資質向上が期待できる。考えは。

建設部長

導入を検討しています。

随意契約金の総額が約18億2千万円、件数で143件ある。

国の財政健全化法により、であります。



▶クリスマス会での、もちつき（大野町西部再生委員会）